

関西道路研究会 道路橋調査研究委員会
橋梁の健全度診断技術に関する研究小委員会
第2回 委員会議事録

日 時： 平成 25 年 1 月 30 日（水）15:30～17:00

場 所： 大阪大学テクノアライアンス棟 2F 会議室(B204)

主な議事内容

2．コンクリート橋WG 活動報告と今後の方針

コンクリート性状の継時変化など，WG 議事録にある 4 つの項目に関する検査技術・調査手法を整理していく。実績が少ないものの中でも良い技術や，性能がグレーなものでも検証すれば推奨できる技術などを提案したいと考えている。

3．鋼橋WG 活動報告と今後の方針

目視点検そのものの信頼性や，目視点検を保証する技術があるかどうかなど，鋼橋 WG 趣意書の方針で検討していく。

目視点検とそれ以外の点検手法によって判定結果に違いがでるのか，点検箇所の想定が適切であるのかなどの観点で分析すると面白いのではないか。

点検マニュアルが国と地方自治体で異なっている。道路会社は積極的に新技術を取り入れた点検を実施している。点検マニュアルが違うことで点検結果がどう違うのかなどを分析することも重要か。

4．新技術導入WG

本日の WG では現状の課題認識を委員全員で共有することとしたい。次回以降には，背景や課題の整理・分析に着手したい。課題の整理にあたっては，「官サイド」と「民サイド」に分けてできればと考えている。最終的には課題解決に至る提案をしたい。

5．次回委員会等の開催予定

平成 25 年 5 月 13 日（月）14 時～17 時

以 上